

[様式 2]

杉並区立高井戸中学校

平成 3 1 年度 将棋部の活動方針・活動計画

令和元年 8 月 3 0 日

1 指導体制

顧問教諭等氏名		外部指導者氏名	資格等や経験	頻度
顧問	近藤 恵	武市 三郎	日本将棋連盟 七段	月 1 回
顧問				
顧問				

2 部員数 1 年生 6 人 2 年生 4 人 3 年生 5 人 合計 1 5 人
(令和元年 7 月現在)

	男	女	合計
1 年	6	0	6
2 年	4	0	4
3 年	5	0	5
合計	1 5	0	1 5

3 年間目標

- (1) 専門家の指導を通じた将棋の対局を重ねて、技の向上を目指す。
- (2) 学年を超えた部員間の親睦を図り、望ましい人間関係を築く。
- (3) 礼儀やマナー、思いやりの心と協調性を身につける。

4 活動方針

- (1) 部活動の質と量の工夫
活動は週 1 回と時間が限られているため、モチベーションを高く持ち、短時間に集中して行う。
- (2) 大会等への参加
年間に 2 回程度、将棋連盟主催の大会に参加する。
- (3) 基本的な生活習慣や規範意識等の健全育成
挨拶の励行や正しい言葉づかいを心がけさせる。また、使用する道具や教室内の整理整頓に努め、大切に扱う態度と習慣を身につけさせる。
- (4) 生徒相互の人間関係
チームとして行動していく中で、協調性や責任感、思いやりの心を涵養する。
- (5) 他の活動との両立
ほとんどの生徒が他の部活動との兼部やクラブチームでの活動、文化的な活動などと並行して活動している。そのため、時間を有効活用して各々の活動に取り組めるような配慮に努める。

5 指導内容・方法

- (1) 体罰・暴言等のない指導
体罰、暴力的指導や行き過ぎた指導のない部活動を展開していく。その際、体罰関連行為のガイドラインや体罰根絶映像資料（DVD）を活用して、顧問、外部

- 指導員、生徒、保護者で、体罰・暴言等のない指導について共通理解を図る。
- (2) 生徒間の暴力禁止
上級生から下級生へ、また同級生同士の間で、暴力により問題解決を図ることのないよう、日頃からの指導を徹底する。
- (3) 外部指導員の活用
顧問と外部指導員のそれぞれの役割について基本的な考え方を示し、両者が話し合った上で共通理解を図り指導を行う。
- (4) 事故防止・安全配慮
生徒の心身の発育・発達や体力・技術等を適切に把握して活動計画を立てる。

6 活動計画

(1) 活動日 : 毎週水曜日 (年間 22 回)

(2) 活動時間 : 16 時～17 時

(3) 休養日 : 活動日以外の全ての日

(4) 年間活動予定

学期	月	内 容
1 学 期	4	ミーティング・保護者会・外部指導員による指導・部員間での対局
	5	外部指導員による指導・部員間での対局・ 文部科学大臣杯 第 15 回小中学校将棋団体戦東京大会
	6	外部指導員による指導・部員間での対局
	7	外部指導員による指導・部員間での対局
2 学 期	9	外部指導員による指導・部員間での対局
	10	外部指導員による指導・部員間での対局
	11	外部指導員による指導・部員間での対局
	12	外部指導員による指導・部員間での対局
3 学 期	1	外部指導員による指導・部員間での対局
	2	外部指導員による指導・部員間での対局
	3	外部指導員による指導・部員間での対局/ 第 7 回杉並区中学校将棋団体戦

(5) 参加予定大会

文部科学大臣杯 第 15 回小中学校将棋団体戦東京大会 (5 月)

第 7 回杉並区中学校将棋団体戦 (3 月上旬)